

黒中だより

新潟市立黒埼中学校 第2号

令和8年5月15日発行

<http://www.kurosaki-j.city-niigata.ed.jp/>

「日常五心」を意識して

校長 大橋 正治

今年度が始まり約1か月が経ちました。4月当初と比べて、今の気持ちはどんなですか？始業式や入学式で、「今年一年、頑張るぞ！」と決意を新たに、新年度がスタートしたと思います。今年一年、皆さんの成長の度合いは、みんな違います。そのため、成長の大小は問題ありません。

しかし、成長の善し悪しはまったく異なります。よく物事が上手く行かない時、△△が悪い・社会が悪いなど、自分以外のせいにする言動を見かけます。結果を責任転嫁しては、成長することは期待できません。

そんな時、『日常五心』を意識してみてください。『日常五心』とは、誰が最初に言った言葉なのか定かではありませんが、日々の生活の中で私たちが持つべき5つの大切な心の在り方を示しています。

1 「ハイ」という『素直な心』

→ 誰の呼びかけに対しても、「ハイ」と気持ちよく返事すると、相手に心が伝わります。

2 「すみません」という『反省の心』

→ 反省ができる人は、同じ過ちを繰り返さないと誓い、失敗を成長に変えていきます。

3 「おかげさまで」という『謙虚な心』

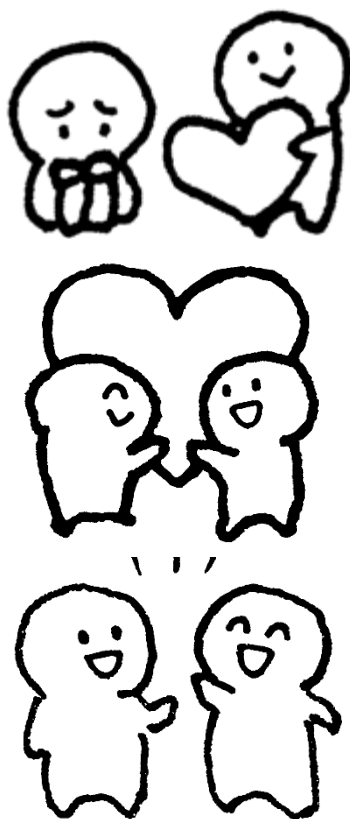
→ 今の自分があるのは周囲のおかげ、自分より周りの人のことを考えて行動できます。

4 「私がします」という『奉仕の心』

→ 周りの人のために私がする、周囲や仲間のために役立ち、自分の成長にもなります。

5 「ありがとう」という『感謝の心』

→ 自分も相手も感謝の心で満たされ、穏やかな気持ちになり、仲良くなれる言葉です。



この『日常五心』は、私たちの生活をより豊かにし、人間関係を良好に保つための大切な心の在り方です。「はい」「すみません」「おかげさまで」「私がします」「ありがとう」という『五つの言葉』を日々の生活の中で意識的に実践することで、自分自身の成長と周囲の人々との関係が深まり、より充実した人生を送ることができます。

そして、『五つの言葉』を日常的に使うことで、人はどんどん成長します。まずは意識して実践してみてください。そして、毎日意識し続けて約1か月続けることが出来れば、それは自分の中の習慣になっています。しかし、1日でもやらない日があれば、一からやり直しです。

今日からぜひ実践し、1年間取り組んでください。必ず良い変化があなたに訪れます。



【3年生 修学旅行】

4月21日（火）から23日（木）までの2泊3日、3年生の修学旅行が関西で予定通り行われました。出発時に全国的な航空管制システム障害の影響を受け、後発隊の飛行機が飛ばず、約3時間近く新潟空港で足止めを受けました。1日目は大阪市内をクラス毎に研修を行い、2日目は天候に恵まれ、京都市内の班別タクシー研修を行いました。最終日のU.S.Jは、終日雨のあいにくの天候でしたが、生徒なりに修学旅行を大いに楽しんでおりました。

この旅行を通して、スローガン「Go to Kansai ～仲間と刻む 最高の思い出～」のもと、実行委員を中心に各学級、仲間との絆を深めることができ、充実した3日間を過ごすことができました。3年生保護者の皆様におかれましては、出発や出迎えの生徒の送迎、大変ありがとうございました。



【1年生 授業参観交流会】

5月12日（火）6限、黒埼教育協議会主催の1年生の授業参観交流会が行われました。

黒埼地区4小学校の6年生時の担任の先生方が、進学した1年生の様子を参観しました。授業参観後、1学年部職員との情報交換が行われ、小学校の先生方は成長した1年生の姿に嬉しそうに話していました。



【オープンスクール・PTA総会・部活動保護者会】

5月14日（木）午後、オープンスクール・PTA総会・部活動保護者会が行われました。5限には全学年の授業参観が行われ、日頃の生徒の様子を見ていただくことができました。

その後の6限にはPTA総会が行われ、今年度の役員及び活動方針が承認されました。なお、80周年記念事業の1つとして、11月中旬にPTA主催の80周年記念講演会を計画しております。詳細が決まり次第、後日ご案内する予定です。そして、最後に部活動保護者会が行われ、顧問と保護者の連携を深める、よい機会となりました。

参加された保護者の皆様、ご多用のところ大変ありがとうございました。



☆清々しい季節を迎え、勉強に諸活動に頑張ろう！